

大会宣言

私たちは、本日、第19回定期大会を開催し、新たな役員体制を確認するとともに、向こう2年間の運動方針を確立した。

わが国は、不安定な雇用の拡大、格差・貧困の広がり、労働力人口の減少など構造的な課題が深刻さを増す中、現下の物価上昇が国民生活を圧迫している。こうした中、働く仲間の声と力で、誰もが将来に希望をもって働き生活できる社会へ変えていかなければならない。私たちは「人への投資」と継続的な賃上げ・格差是正の力強い推進、そして、安心社会につながる政策・制度実現の取り組みに、より一層まい進していく。

私たちは、組織人員の減少を反転させ、集团的労使関係の輪を社会の隅々に広げるため、組織の拡大・強化に総力を挙げて取り組み、同時に連合運動への理解・共感・参加を広げ、社会からの期待にこたえていく。また、あらゆる運動におけるジェンダー平等・多様性の推進、社会的発信力の強化に一層力を入れるとともに、連合運動の再構築と基盤強化に向けた改革パッケージを着実に実践していく。

世界では、長期化するロシアによるウクライナ侵略やパレスチナ問題などの国際紛争やミャンマーなどにおける人権・労働基本権の侵害、国内においても未だ、部落差別、えん罪事件、外国人労働者に対する人権侵害や労基法違反、ジェンダー不平等、いじめなど、人権にかかわる問題は後を絶たない。私たちは、平和、人権、民主主義をまもるべく、あらゆる差別、人権侵害の撤廃に向け、多様な主体と連携しながら取り組みを推進していく。

私たちは、改めて、連帯の力で社会の不条理に立ち向かい、弱い立場にある人々とともに闘う決意を共有し、社会を変革し危機を克服しなければならない。私たちは、大会スローガンである「社会を新たなステージへ、ともに歩もう、ともに変えよう～仲間の輪を広げ安心社会をめざす～」のもと、すべての働く仲間にとって「必ずそばにいる存在」として、組織全体で思いを一つにし、労働組合の社会的価値を広く訴えながら、力強く運動を進めていくことを、ここに宣言する。

2023年10月26日
連合兵庫第19回定期大会